

令和6年度 一般社団法人日本建設機械施工協会

人材育成助成

助成対象取組決定のお知らせ

令和7年4月17日

一般社団法人日本建設機械施工協会

一般社団法人日本建設機械施工協会（JCMA、会長 金井 道夫）は、令和6年度公募いたしました人材育成助成の対象取組を決定しましたのでお知らせいたします。

この「人材育成助成」は、定款第3条「建設機械及び建設施工に関する技術等の向上と普及を図り、もって国土の利用、開発及び保全並びに経済及び産業の発展に寄与することを目的とする」に基づき、喫緊の課題となっている担い手育成に重点を置き、建設機械及び建設施工に関する学校教育の優れた取組に対して助成する制度で、今回は第2回目となります。

本年度は、人材育成助成審査委員会（委員長 阿部 雅二郎 長岡技術科学大学 教授）において過日審査を行い、4件に対し助成することを当協会として決定しました。

問い合わせ先:

(一社)日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8

TEL:03-3433-1501 、 FAX:03-3432-0289

人材育成助成事業について

○建設機械に関わる教育を対象として、令和5年度より人材育成の観点で助成事業を開始。

・令和6年度 4件採択

助成対象学校	取組名称	取組内容
岩見沢農業高校 (空知建設業協会)	岩見沢農業高校×空知建設業協会連携授業	○ICT施工について高校敷地内で従来技術フィールド、先端技術フィールドを準備し技術比較研究を行う ・起工測量、3Dデータ作成、BHシミュレーター、丁張設置、機械施工、出来形計測 ○ICTに関わる現場見学会
立命館大学 (西尾レントオール)	文理融合型建設イノベーション創出人材育成プログラム	○建設会社との座学・ディスカッションや建機レンタル会社と連携したワークショップ等において、文系・理系の視座をクロスオーバーさせることでイノベーションのアイデア創出を担う人材育成を狙う ○立命館大学大阪いばらきキャンパスおよび共同実施団体の事業所、施工現場での実習・見学
高知県立安芸高校 (（有）磯部組)	安芸高等学校機械土木課⇔磯部組連携授業	○座学の他現場体験においてもICT施工を講義 1.i-Construction総括学習 2.UAV 写真測量の基礎および実習 3点群処理の基礎および体験 4.3次元データ作成実習 ○中学校に対しても生徒と企業による出前講座
明石工業高等専門学校 (ミツヤ設計(株))	明石高専(ミツヤ設計(株))高精度衛星測位技術CLASを用いた測量実習	○測量科目における応用測量の授業において衛星を用いた測位技術であるGNSSやRTKに加え、準天頂衛星「みちびき」によるCLASを取り入れる。又、起工測量や出来高管理への有効活用も講義